

TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

2025年3月期 第1四半期

決算説明資料

円谷フィールズホールディングス株式会社

東証プライム市場
証券コード 2767

2024年8月

(単位：億円)

連結P/L	2024年3月期		2025年3月期		
	1Q	通期	1Q	対前期増減率	通期予想
売上高	303.3	1,419.2	261.7	△13.7%	1,550
売上総利益	53.9	264.5	66.0	+22.5%	-
販売管理費	33.6	146.3	40.8	+21.3%	-
営業利益 (対売上高営業利益率)	20.2 (6.7%)	118.2 (8.3%)	25.1 (9.6%)	+24.4%	152 (9.8%)
経常利益	21.8	129.4	33.2	+52.3%	161
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13.8	116.9	16.9	+22.6%	116
1株配当金(年間)		40円			40円

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています。

※ 2024年3月期(通期)については、「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を反映した数値を記載

(単位：億円)

事業セグメント別P/L		2024年3月期		2025年3月期		
		1Q	通期	1Q	対前期増減率	通期予想
コンテンツ&デジタル事業 セグメント	売上高	31.3	153.3	35.9	+14.9%	180
	営業利益 (対売上高営業利益率)	7.8 (25.1%)	37.8 (24.7%)	10.4 (29.1%)	+33.6%	40 (22.2%)
PS事業セグメント	売上高	269.7	1,255.9	222.9	△17.4%	1,350
	営業利益 (対売上高営業利益率)	18.8 (7.0%)	104.1 (8.3%)	20.5 (9.2%)	+9.3%	135 (10.0%)
その他	売上高	4.0	16.0	4.1		
	営業利益	0.0	0.1	0.0		
調整額	売上高	△1.7	△6.1	△1.2		
	営業利益	△6.5	△23.8	△5.9		

※千万円未満は切り捨てて表示しています。

コンテンツ&デジタル事業セグメント

(単位：億円)

	2024年3月期	2025年3月期	
	1Q	1Q	対前期増減率
売上高	31.3	35.9	+14.9%
営業利益	7.8	10.4	+33.6%

	2024年3月期	2025年3月期	
	1Q	1Q	対前期増減率
円谷プロダクション売上	19.2	24.1	+25.9%
MDライセンス収入	14.1	18.4	+30.6%
海外MDライセンス	9.5	14.2	+49.1%
国内MDライセンス	4.6	4.2	△7.7%
映像・イベント収入	5.7	6.1	+6.7%

MD/ライセンス

▶ 詳細は次ページに記載

<主な商品カテゴリーの状況>

- ・ トイ&ホビー : ブロック玩具に加え低価格帯の玩具が伸長
- ・ ライフスタイル : 子ども向け衣料品や文具を中心に伸長
- ・ FMCG : 食品関連商品が好調に推移
- ・ カードゲーム : 既存のカードゲームが前期並みで着地
- ・ その他 : ゲームコラボ等のライセンス収入が貢献

映像・イベント

【映像】

- ・ 北米、多地域での番組販売・配信等が進捗

【ライブ・イベント】

- ・ 『ウルトラマン:ライジング』や『ウルトラマンアーク』の放送・配信に先駆けたプロモーション施策を推進

デジタル・フロンティア

- ・ 『シティーハンター』等Netflix作品におけるVFX制作の他、大型アニメ映画やゲーム案件の受託開発が順調に推移

主要商品カテゴリー別収入

トイ&ホビー

玩具(ブロック以外)



ブロック玩具



ライフスタイル

子ども向け衣料品など



文具



FMCG

食品など



カードゲーム

カードゲーム

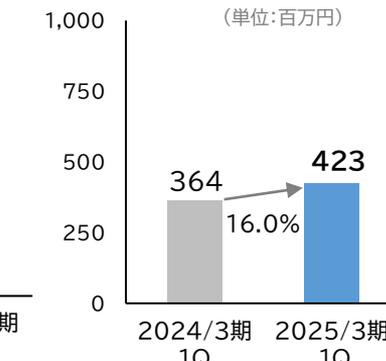
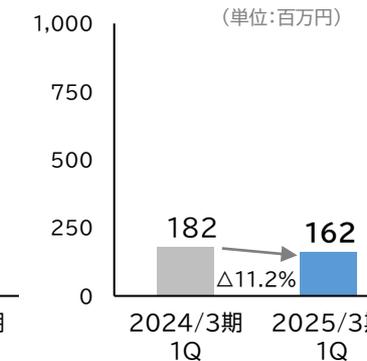
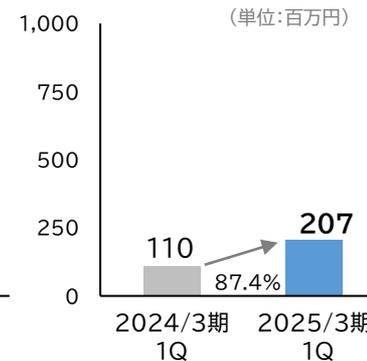
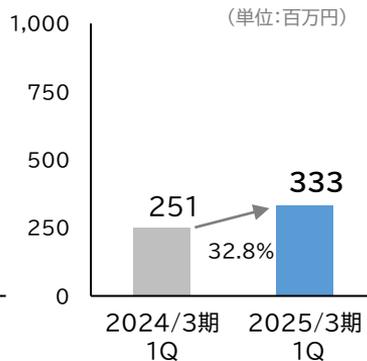
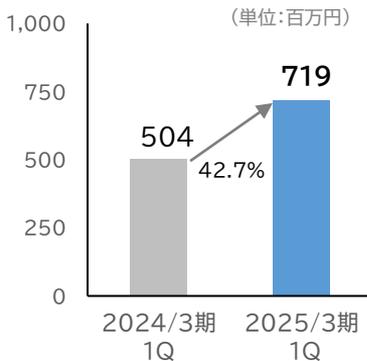


その他

ゲームコラボ

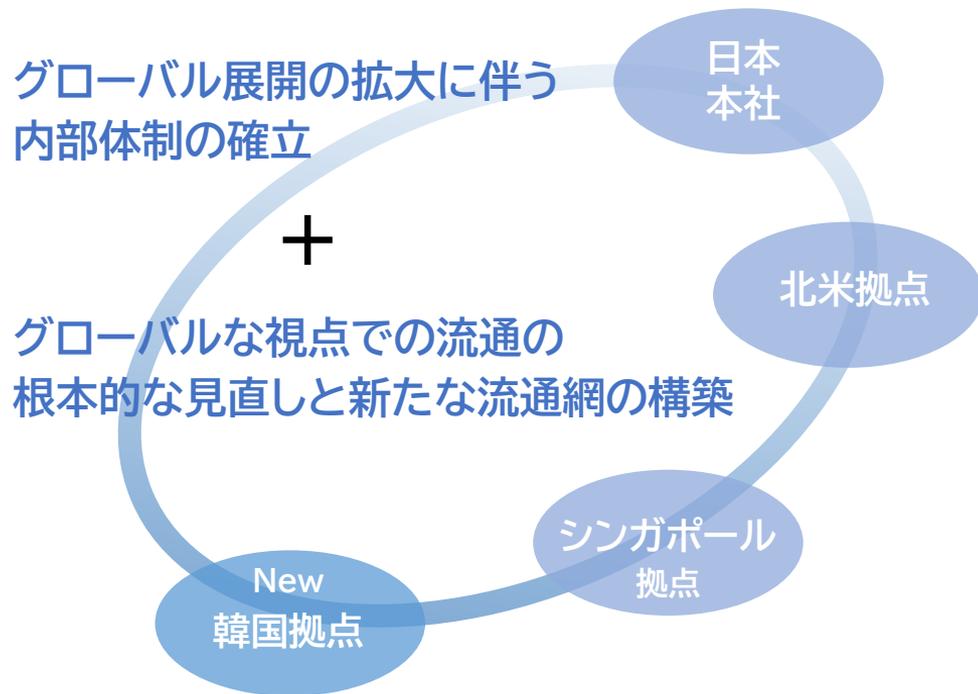


書籍



グローバルビジネス確立に向けた5つの施策

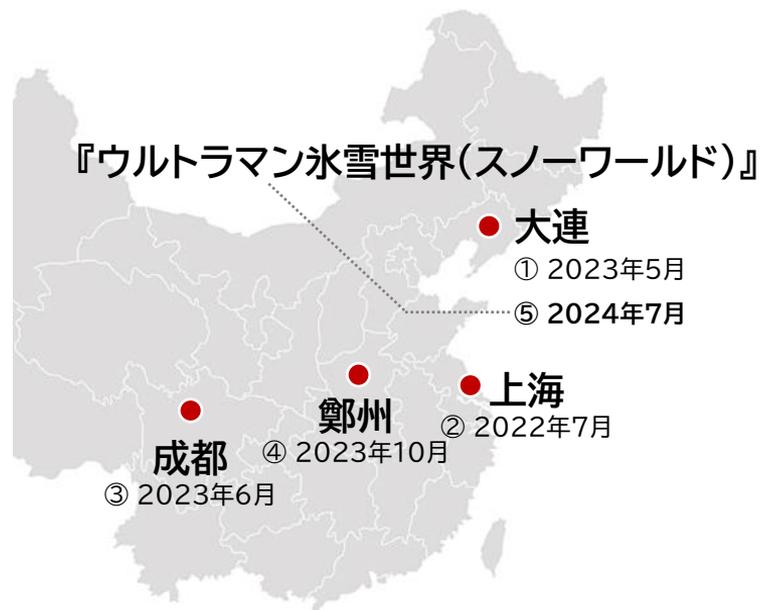
- 1 グローバル展開の拡大に伴う内部体制の確立
- 2 グローバルな視点での流通の根本的な見直しと新たな流通網の構築
- 3 ウルトラマンシリーズ商品開発・展開の強化
- 4 ウルトラマン以外の多様なIP商品開発
- 5 新たな映像作品の展開



- ・ プロフェッショナル人材を招聘
- ・ 各拠点が連携し現地パートナーとの直接取引や新規ライセンシーの拡充、商品流通網を強化
- ・ 本年夏には韓国に現地法人を設立し、市場開拓をスタート

(有力な地域パートナーとの取り組みの成果:中国の例)

新たに5つ目のテーマパーク内ウルトラマンエリアがオープンし、タッチポイントが一層拡充



ウルトラマン人気がマーチャンダイジングへの好連鎖となり裾野の広い消費者層向けの商品展開が拡大

ウルトラマンシリーズ商品開発・展開の強化

- ・ ウルトラマンシリーズの商品力強化として、
本年10月に『ウルトラマン カードゲーム』を販売開始
- ・ 6月から開始した受注は順調に推移

〔 国内ではカード専門店をはじめ大手流通、量販店、コンビニエンスストアに広がり、海外では北米とアジア地域からの受注が活況 〕



4言語(英語、日本語、繁体字、簡体字)に対応
世界15カ国へ同時発売予定

ウルトラマン以外の多様なIP商品開発

世界的なディストリビューターとの関係の広がりを梃に、
カードゲームはもとより幅広い商品の流通拡充に繋げる

新たな映像作品の展開

Netflix映画『ウルトラマン:ライジング』が6月14日に世界同時配信



- ・ 本作品により、北米地域ではウルトラマンの人気が高まっており、再注目される過去の映像作品を積極的に展開することで一層の認知向上を図る
- ・ 北米市場を中国・アジアに次ぐグローバルマーチャндаイジング展開の柱に育成していく

Netflix週間グローバルランキングで2位を記録
世界69の国と地域で週間TOP10入り

PS事業セグメント

(単位：億円)

	2024年3月期	2025年3月期	
	1Q累計	1Q累計	対前期増減率
売上高	269.7	222.9	△17.4%
営業利益	18.8	20.5	+9.3%

販売実績

パチンコ販売	42,909台	8,615台	△79.9%
パチスロ販売	17,488台	20,676台	+18.2%
合計	60,397台	29,291台	△51.5%

※千万円未満は切り捨てて表示しています。

PS事業セグメント

- ・ 中長期的な成長に向けて、魅力的なIPの取得及びファンの期待に応える商品作りに取り組む
- ・ フィールズ(株)は、最新の市場動向を考慮し、1Qは期中納品の商品力強化に注力
➡ 第2四半期以降それらの商品を最適な時機に市場投入予定
- ・ 1QはPS合計2.9万台を販売
パチンコ：後発機中心に0.8万台を販売
パチスロ：増産含む4機種、約2万台を販売
- ・ (株)エース電研は、当社グループ入りした効果が下支えとなり機器設置工事が増加したことに加え改刷対応が追い風となり、PS事業の利益に大きく貢献

		1Q	2Q以降
フィールズ	パチンコ	P GANTZ覚醒Sweet2000 P 弾球黙示録カイジ沼5 超欲望129×87%ver. P クイーンズブレイド4 UNLIMITED	P 宇宙戦艦ヤマト2202 超波動 P DD北斗の拳3 P 七つの美徳 ゴールデンエンジェルタイム スイート99Ver. P 新世紀エヴァンゲリオン ~未来への咆哮~ PREMIUM MODEL(再販) ⋮ Coming soon
	パチスロ	L ゴジラ対エヴァンゲリオン(増産) スマスロ ストライク・ザ・ブラッド L ウルトラマンティガ スマスロ ストリートファイターV 挑戦者の道	L アカメが斬る! 2 L 真・一騎当千 ⋮ Coming soon
	合計	0.8万台 2.0万台 2.9万台	
エース電研	機器設置工事をはじめとしたパーラーのあらゆるニーズに引き続き応えていく		

※プライベートブランドは青枠で記載

Appendix

2025年3月期1Q 決算説明資料

連結B/S、連結C/F

(単位：億円)

連結B/S	2024年3月末	2024年6月末	対前期増減額
流動資産	648.4	556.4	△92.0
固定資産	334.3	333.3	△0.9
資産合計	982.8	889.8	△92.9
流動負債	306.1	286.7	△19.3
固定負債	116.8	103.5	△13.2
負債合計	422.9	390.3	△32.6
純資産合計	559.8	499.5	△60.3
負債純資産合計	982.8	889.8	△92.9

連結C/F	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	対前期増減額
営業キャッシュ・フロー	△4.3	△27.3	△23.0
投資キャッシュ・フロー	△10.9	△6.5	+4.3
財務キャッシュ・フロー	△16.4	△94.7	△78.3
現金及び現金同等物の増減額	△31.6	△128.7	△97.0
現金及び現金同等物の期首残高	364.9	348.1	△16.8
現金及び現金同等物の期末残高	333.2	219.4	△113.8

※ 千万円未満は切り捨てて表示しています。

※ 2024年3月期（通期）については、「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日）等を反映した数値を記載

TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

免責事項

本資料に掲載されている当社の計画、戦略、予想等は、すでに確定した事実を除き、潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、その内容を保証するものではありません。

潜在的リスクや不確定要素には、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場における競争状況、取扱商品等が考えられますが、これらに限るものではありません。